

一 般 質 問 発 言 通 告 書

平成 2 1 年 6 月 定 例 会

蒲 郡 市 議 会

質 問 者 (質 問 日)	要 旨
1 大 向 正 義 (6 月 10 日(水))	<p>1 蒲 郡 市 医 師 会 の 委 託 費 不 正 受 給 に つ い て</p> <p>(1) 4 月 8 日 の 第 5 回 「 弁 論 準 備 手 続 き 」 に つ い て</p> <p>(2) 5 月 1 8 日 の 第 6 回 「 弁 論 準 備 手 続 き 」 に つ い て</p> <p>(3) 裁 判 の 今 後 に つ い て</p> <p>(4) 平 成 2 1 年 度 の 休 日 急 病 診 療 所 運 営 委 託 費 及 び 人 間 ド ッ ク 運 営 委 託 料 の 契 約 に つ い て</p> <p>(5) 平 成 1 9 年 度 と 平 成 2 0 年 度 の 精 算 に つ い て</p> <p>2 競 艇 事 業 に お け る 社 会 福 祉 協 議 会 等 の 収 益 事 業 に つ い て</p> <p>(1) 競 艇 事 業 と 社 会 福 祉 協 議 会 等 の 関 係 に つ い て</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 歴 史 と 現 状 に つ い て</p> <p style="padding-left: 20px;">イ ア ル コ ー ル の 販 売 と マ リ ン ア ー ケード に つ い て</p> <p>(2) 新 外 向 発 売 所 (新 ボ ー ト ウ イ ン グ) に お け る ミ ニ コ ン ビ ニ 設 置 に つ い て</p> <p style="padding-left: 20px;">ア ミ ニ コ ン ビ ニ 設 置 及 び 自 販 機 非 設 置 に つ い て の 社 会 福 祉 協 議 会 等 へ の 説 明 に つ い て</p> <p style="padding-left: 20px;">イ ミ ニ コ ン ビ ニ 設 置 の 選 考 及 び 契 約 に つ い て</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 自 販 機 非 設 置 に よ る 社 会 福 祉 協 議 会 等 の 損 害 に つ い て</p> <p>(3) 自 販 機 非 設 置 (内 部 及 び 外 部) に よ る 社 会 福 祉 協 議 会 等 の 損 害 に 対 す る 補 填 に つ い て</p> <p>3 協 働 の ま ち づ く り に つ い て</p> <p>(1) が ま ご お り 協 働 の ま ち づ く り 会 議 に つ い て</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 会 議 規 則 に つ い て (趣 旨 、 所 掌 、 事 務 、 組 織 、 構 成 員)</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 開 催 月 日 及 び 会 議 内 容 に つ い て</p> <p>(2) が ま ご お り 市 民 ま ち づ く り セ ン タ ー に つ い て</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 役 割 及 び 活 動 の 内 容 に つ い て</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 評 価 に つ い て</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 運 営 団 体 の 選 考 方 法 に つ い て</p> <p>(3) 協 働 の ま ち づ く り 市 民 公 募 ま ち づ く り 事 業 に つ い て</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 2 0 年 度 ま で の 経 過 と 評 価 に つ い て</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 2 1 年 度 の 公 募 と 選 考 に つ い て</p>

	質 問 者 (質 問 日)	要 旨
		<p>(4) がまごおり協働まちづくり基金について</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 基金が実施する事業について イ 市民からの寄付について ウ (財) 民間都市開発推進機構の住民参加型まちづくりファンド支援事業について エ がまごおり協働まちづくり基金条例の設置について <p>(5) 協働のまちづくりの人材育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 市民と行政との協働について イ 人材育成事業としての(仮称)市民まちづくり大学構想について
2	大 場 康 議 (6月10日(水))	<p>1 五井線の進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 現状と今後の見通し (2) 収用も含めた今後の対策について <p>2 09年、国の補正予算における蒲郡市への影響額と対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 公共投資臨時交付金と経済対策臨時交付金について (2) 具体的な施策について
3	日 恵 野 佳 代 (6月10日(水))	<p>1 新型インフルエンザ対策</p> <p>蒲郡市でも新型インフルエンザが確認されました。</p> <p>従来の季節性インフルエンザは高齢者が重症化しやすいのに対し、新型インフルエンザは、妊婦、ぜんそくや糖尿病などの基礎疾患のある人が重症化しやすいとされています。また、海外では子ども、若者に重症化や死亡の事例があると聞きます。</p> <p>この冬の大流行が心配されます。感染予防強化と、体制充実などについて伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 相談窓口の充実 (2) 消防業務継続計画の策定について (3) 市民病院、開業医など医療機関の連携と体制の充実 (4) 保育園、学校が一斉休業した場合の対策 (5) 市民への情報提供と啓発

	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>2 障がい者が人間らしく暮らせる支援を</p> <p>蒲郡では、障がい者支援センターの活動によって、相談業務を始めとした様々な支援が進んできています。</p> <p>しかし今年、3年目になる障害者自立支援法は、障がい者が当たり前に生活することを利益とみて応益負担を求めるもので、障がい者を自己責任とするものです。障がい者が重いほど、生きるために必要なサービスの利用は増え、負担が重くなります。</p> <p>自立支援法の施行前は、障がい者の9割が無料でサービスを受けていました。自立支援法によって、利用料の定率負担のほかに、給食費も負担することになり、利用者に過重な負担となっています。</p> <p>制度の変更によって、事業所の運営に支障をきたし、職員、家族も負担が増えているところもあります。応益負担制度の廃止、事業所報酬の大幅引き上げや日払い制から月額制へ戻す、などが必要です。</p> <p>また、サービスを利用できていない障がい者が、社会に一步、踏み出すシステムの構築が求められます。障がいの特性に合ったきめ細かい支援を進めるべきです。</p> <p>さらに景気悪化により、作業所などの仕事の減少、障がい者の雇用状況の深刻化に、対策が求められます。企業が障がい者に対して知識がないために雇用のノウハウがないのでは、と指摘する声もあります。</p> <p>障がい者、事業所の現状の把握と支援の充実について、伺います。</p>
4	荘田博己 (6月10日(水))	<p>1 蒲郡市独自の学校教育について</p> <p>(1) 本年度「特色ある学校作り」の取り組みについて</p> <p>(2) 今般の21年度補正予算における蒲郡市の「学校ICT環境整備事業」事業計画について</p> <p>(3) パソコン配備率100%の学校作りとシンクライアントについて</p> <p>(4) 緊急雇用創出事業臨時特例交付金とICT支援員の採用について</p>

	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>2 庁内情報ネットワークと情報ネットワークセンターの活用について</p> <p>(1) 従来型のパソコン（環境）からシンクライアントへの移行の可能性、メリット、デメリットについて</p> <p>(2) 教育コンテンツの開発、共有化、充実と学校との連携について</p> <p>(3) ネットワークセンターの広域（東三河、幸田など）での連携について</p> <p>3 蒲郡市民の健康維持と救急医療について</p> <p>(1) 公立病院の医師不足と看護師不足、蒲郡市民病院の経営見通しについて</p> <p>(2) 特定（メタボ）健診と市民の健康管理について</p> <p>(3) 冬季に向かって心配される、新型インフルエンザ対応について</p>
5	飛田 常年 (6月11日(木))	<p>1 蒲郡市の農業振興施策について</p> <p>(1) もぐらの窓口について</p> <p>(2) 新たな農業の担い手育成について</p> <p>(3) 遊休農地の解消について</p> <p>(4) 補助事業施策について</p> <p>2 蒲郡市の安心安全対策について</p> <p>(1) 市内の街路灯・防犯灯の設置状況について</p> <p>(2) 市内の道路のカラー舗装現況について</p> <p>(3) 市内の危険交差点の信号機の設置について</p>
6	藤田 勝司 (6月11日(木))	<p>1 水産振興について</p> <p>(1) 水産事業に対して、近年どのような振興事業を実施されましたか、お伺いします。</p> <p>(2) その事業を実施され、どのような効果があったかを、お伺いします。</p> <p>(3) 今後、市として水産振興に対してどのように考え、どのような振興策を実行されていかれるかを、お伺いします。</p>

	質問者 (質問日)	要 旨
7	野 崎 正 美 (6月11日(木))	<p>1 観光について</p> <p>(1) おもてなし検定合格者の取り扱い</p> <p>(2) 市、観光協会、旅館、ホテル等の一致した方向性（2割UPの為の）</p> <p>(3) 新企画等に対する市の姿勢</p> <p>(4) 広域に対する具体的な取り組み方法（進行状況）</p> <p>2 23号蒲郡BP周辺について</p> <p>(1) ひくみ地の取り扱い</p> <p>(2) 柏原・竹谷線の今後の取り組み</p> <p>3 急傾斜地について</p> <p>(1) 指定区域の工事の状況とこれからの地区 ア 松田地区、今御堂地区の取り扱い</p> <p>(2) 危険地区の取り扱い</p>
8	喚 田 孝 博 (6月11日(木))	<p>1 新型インフルエンザ対策について</p> <p>市内でも県内3人目となる感染者が確認された。今後の対応について質問します。</p> <p>(1) 感染者の発症確認と市としての対応について</p> <p>(2) 今後の対策について</p> <p>2 3検討委員会の「報告」について</p> <p>市長のマニフェストとして設置された3つの検討委員会から昨年度中に検討結果が報告された。その結果をうけ市としてどのような取り組みがなされているのか質問します。</p> <p>(1) 企業用地確保検討委員会の報告について</p> <p>(2) 生命の海科学館見直し検討委員会の報告について</p> <p>(3) 東港活用検討委員会の報告について</p> <p>3 中小企業支援について</p> <p>景気は「底入れ」「最悪期を脱した」と言われているが、雇用情勢は未だ厳しさが続いている。市内の中小企業の状況と市としての支援策について質問します。</p> <p>(1) 市内の中小企業の状況について</p> <p>(2) 緊急対策信用保証料補助制度の利用状況について</p> <p>(3) 市独自の支援策について</p>

	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>4 名鉄西尾・蒲郡線の存続について 名鉄の存続について第5回の対策協議会が開催されたところですが、現在の状況と今後の展開について質問します。</p> <p>(1) 現状と今後の展開について (2) 市民総ぐるみ的な応援体制づくりについて</p> <p>5 東三河広域協議会について 「生活の都・東三河」を標榜し、広域交流活動から広域課題の研究を主体とした協議会の現状と今後の取組みについて質問します。</p> <p>(1) 広域課題の内容と取組みについて (2) 協議会の今後について (3) 「真の自立」と「合併」について</p>
9	小林 優一 (6月11日(木))	<p>1 中小企業振興策について (1) 市内における中小企業の業績状況と今後の見通しについて (2) 緊急対策保証料補助制度の利用状況と利用促進の施策について (3) 中小企業地域経済振興条例の制定について</p> <p>2 高齢者に優しいまちづくりについて (1) ユトリーナ蒲郡のシニア利用券について (2) シニアのために体育祭、文化祭の開催について</p> <p>3 安心安全なまちづくりについて (1) 市内における危険交差点と事故の状況について (2) 信号機の設置について</p>
10	来本 健作 (6月12日(金))	<p>1 観光地整備について (1) ウォーキング・サイクリングロードについて (2) 観光案内板及び標示板について (3) 新たな観光スポットの創出について</p>

	質問者 (質問日)	要 旨
		2 妊産婦や乳幼児を抱えるお母さんを支えるまちづくりについて (1) 公共施設等駐車場への優先駐車について (2) 子育て家庭優待事業「はぐみんカード」の活用について (3) 「赤ちゃんの駅」設置について
11	伊藤勝美 (6月12日(金))	1 地震防災対策の強化について (1) 自然還元式トイレの利活用について ア 地域住民への周知について イ 地域住民との合同訓練について ウ 自然還元式トイレの拡充策について (2) 災害時の飲料水の確保について ア 管路の更新率、耐震化率と更新計画について イ 配水管路の地震被害予想について ウ 応急措置及び迅速な復旧計画について エ 消火栓直結方式の緊急給水器具の配備について オ 市民への啓蒙活動について (3) 「被災者支援システム」の利活用について (4) 緊急速報「エリアメール」の利活用について 2 アナフィラキシーショックから子どもを守る為の「緊急用アドレナリン自己注射」について (1) 救急救命士による取り扱いについて (2) 教職員や保育士による取り扱い及び周知について 3 スプレー缶や使い捨てライター等の発火性危険物の分別収集について
12	柴田安彦 (6月12日(金))	1 政府の経済危機対策について 国の補正予算は、地方公共団体への配慮としていくつかの財政措置をとっている。市内の実情にあわせ効果的な活用をはかるため、知恵を集めることが求められている。 (1) 地域活性化・公共投資臨時交付金について (2) 地域活性化・経済危機対策臨時交付金について (3) 基金造成事業について

	質 問 者 (質 問 日)	要 旨
		<p>2 水道事業について 自己水源を持たない蒲郡市は、水道料金が割高になる傾向にある。施設の充実にあわせて、本格的なピークカット操作を実施すべきである。</p> <p>(1) 契約水量と受水費について (2) ピークカットの効果と目標値について (3) 水道料金引き下げについて</p> <p>3 中部土地区画整理事業について 例年に比較し事業費の拡大をはかったが、事業の進捗には地権者の理解と協力が欠かせない。事業のすすめ方について伺う。</p> <p>(1) 事業の進捗と住民説明会の開催について (2) 移転補償の方法と地権者との合意を得ることについて</p>
13	新 実 祥 悟 (6月12日(金))	<p>1 指定管理者選定について (1) 平成21年度の選定対象施設について ア 新規の対象施設について イ 契約期間満了に伴う更新施設について ウ 募集要項の変更について (2) 管理状況の検証について ア 検証担当課について イ 検証結果の取り扱いについて</p> <p>2 環境と観光について (1) 三河湾の環境改善について ア 国、県の取り組みについて イ 蒲郡市の取り組みについて ウ 三河湾沿岸市町の取り組みについて (2) 三河湾・伊勢湾広域観光について ア 観光圏整備計画について イ 本市の観光の特質について ウ 全三河広域観光連携について エ 東港埋立土地利用の全三河市町広域検討について</p>

	質 問 者 (質 問 日)	要 旨
14	松 本 昌 成 (6月12日(金))	<ul style="list-style-type: none"> 1 緊急雇用対策の取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> (1) 実施事業について (2) 具体的な手順と実績について (3) 次年度以降の取り組みについて 2 女性特有のがん検診推進事業について <ul style="list-style-type: none"> (1) 女性特有のがん検診の現状について (2) 新経済対策を受けての市の取り組みについて 3 スクールニューディールの取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> (1) エコ化の取り組みについて (2) 耐震化の取り組みについて (3) ICT化の取り組みについて 4 新経済対策における地方活性化について <ul style="list-style-type: none"> (1) 地域活性化・公共投資臨時交付金について (2) 地域活性化・経済危機対策臨時交付金について